

3sweb ASP サイボウズ Office 10

システム管理者向け メールサーバー登録手順書

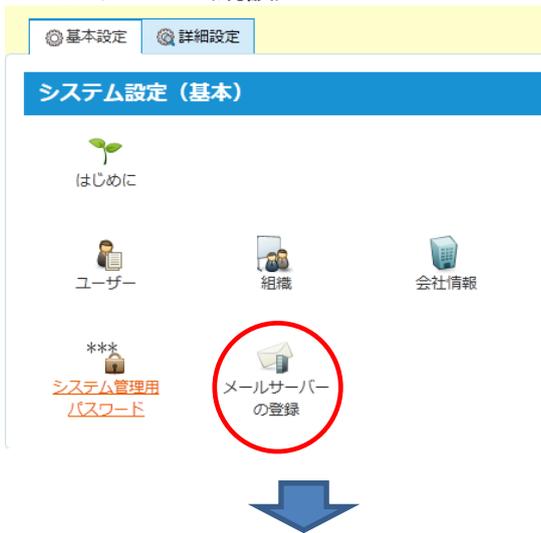
シャープマーケティングジャパン株式会社
ビジネスソリューション社

第1版

2013/11/18

メールサーバー(既設)

1 メールサーバー(既設)



■ メールサーバー(既設)とは、

Office10上で社内外とのEメールでやりとりをする場合に利用するメールサーバーです。

※別途メールアカウントが必要です。

ご利用のEメールサーバーを登録します。設定に誤りやエラーになった場合は登録できません。

インターネット上に公開されているサーバーか社内イントラネットの場合はファイヤーウォールなどで社外からのアクセスが制限されていないメールサーバーを登録してください。

また設定内容についてはメールサーバーに合わせて設定する必要がありますので対応のプロバイダーまたはメールサーバー管理者にお問い合わせください。

The screenshot shows the 'メールサーバーの追加' form. It has two sections: '受信メールサーバー (POP3)' and '送信メールサーバー (SMTP)'. The POP3 section has fields for 'サーバー名', 'ポート番号' (110), '通信方法' (SSL), and '認証方法' (APOP認証を行う). The SMTP section has fields for 'サーバー名', 'ポート番号' (25), '通信方法' (SSL), and '認証方法' (SMTP認証を行う LOGIN, 認証に受信メールアカウントのユーザー名とパスワードを使用する, 認証に使用するユーザー名とパスワードを個別に設定する, 受信後に送信を行う (POP before SMTP), 送信までの待ち時間 (0秒)). There are '追加する' and 'キャンセルする' buttons at the bottom.

■ 受信サーバー名(POP3)

POP3サーバー名を入力してください。

■ ポート番号

初期値 110

■ 通信方法

(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)

■ 認証方法

(APOP認証する場合はチェックします)

認証に利用するメールアカウント、パスワードの設定は各ユーザーの「個人設定」で行います。

■ メールサーバー

任意の名前

■ 送信サーバー名(SMTP)

SMTPサーバー名を入力してください。

■ ポート番号

初期値 25

■ 通信方法

(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)

■ 認証方法

送信サーバーへのアクセスで認証する場合は、「SMTP認証を行う」、「受信後に送信を行う」の何れかをチェックします。

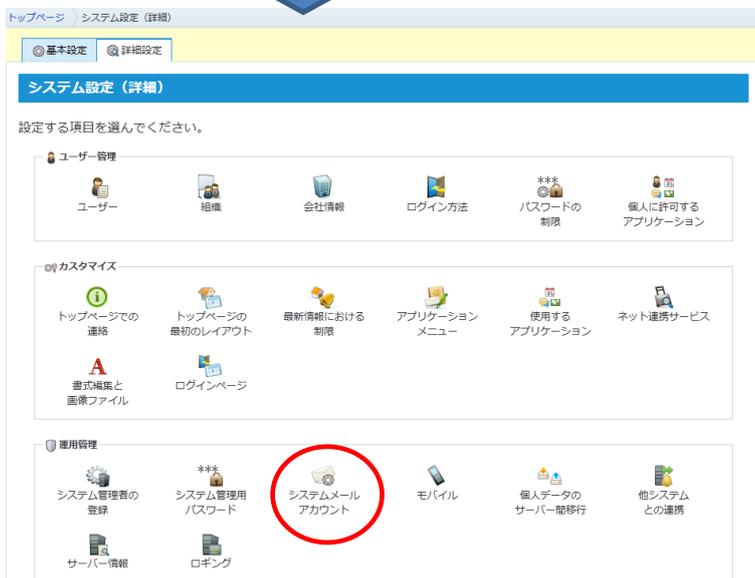
システムメールアカウント

1 使用する機能の設定

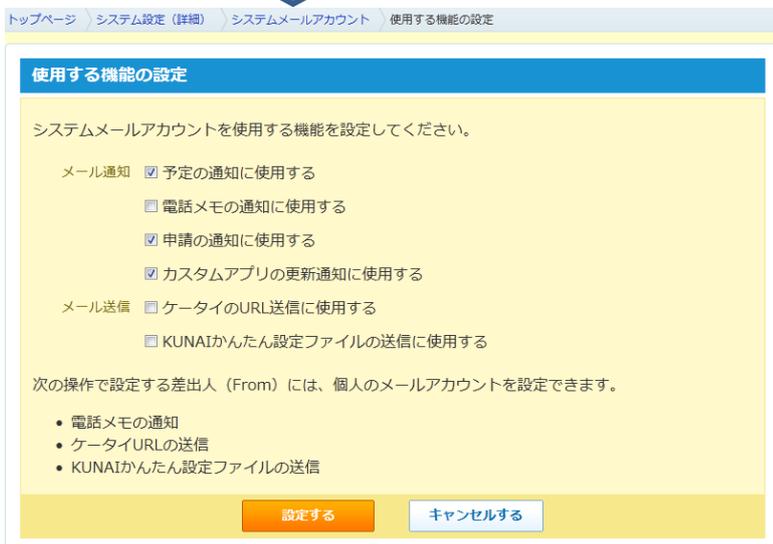


- システムメールアカウントとは
システムメールアカウントとは、サイボウズOffice 10 から、スケジュールの更新や伝言、携帯ブラウザのURLなどを連絡に使用します。

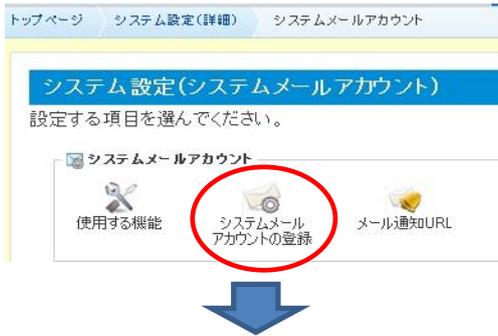
- システム設定画面
画面右上の歯車のマークをクリック、システム設定を開きます



- 使用する機能の設定
使用する機能にチェックします。



2 システムメールアカウントの登録



ご利用のEメールサーバーを登録します。
 (メールサーバー(既設)とは別サーバーでも構いません)
 設定内容についてはメールサーバーに合わせて設定する必要がありますので対応のプロバイダーまたはメールサーバー管理者にお問い合わせください。

システムメールアカウントの登録 (●は必須項目です。■は半角数値項目です。)

システムメールアカウントは、メール通知の差出人として使用されます。
 ※ システムメールアカウントを使用する機能は、「使用する機能の設定」で設定できます。

送信メールサーバー(SMTP)

サーバー名

ポート番号*■ 25
(送信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

通信方法 通信を暗号化する

E-mail*
(送信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

必要に応じて次の項目も設定してください。
 ※ 「SMTP認証」と「受信後に送信」は同時に設定できません。

SMTP認証を行う

認証方式*

アカウント名*

パスワード

受信後に送信を行う (POP before SMTP)

受信メールサーバー(POP3)を設定してください。

サーバー名*

ポート番号*■ 110
(送信メールサーバー名を入力した場合のみ必須です。)

通信方法 通信を暗号化する

POP3アカウント名*

POP3パスワード

認証方法 APOP認証を行う

送信までの待ち時間

- サーバー名(SMTP)
SMTPサーバー名を入力してください。
- ポート番号
初期値 25
- 通信方法
(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)
- E-mail

Office10から通知メールを発信するとき、発信元メールアドレスになります。
- SMTPで認証を行う
SMTPで認証を行う場合はチェックします。
SMTPサーバー名を入力してください。

※「SMTP認証」と「受信後に送信」は同時に設定できません。
- アカウント名
メールサーバーのユーザ認証のアカウント名
- パスワード
メールサーバーのユーザ認証のパスワード
- 受信後に送信を行う(POP before SMTP)
受信後に送信を行う場合はチェックします。
- 受信サーバー名(POP3)
POP3サーバー名を入力してください。
- ポート番号
初期値 110
- 通信方法
(暗号化する場合はチェックし暗号化方式を選択します)
- 認証方法
(APOP認証する場合はチェックします)
- 送信までの待ち時間

3 メール通知URLの設定 以下の設定は不要です。



- メール通知URLの設定
3swebのASPサービスでは利用しません